

第2期_福岡支部データヘルス計画（概要）

健康課題

#1 : 加入者一人当たりの入院医療費は、全支部と比較して高く、中でも入院受診率が全国平均より高い（全国 ; 100.41、福岡 ; 112.29）。

参考資料① : P7-P9

⇒背景として入院しやすい環境にある

#2 : 全入院医療費に占める生活習慣病割合は、悪性新生物（15%）、脳血管疾患（6%）、高血圧（1%）、心疾患（1%以下）の順に高く、入院外医療費では、糖尿病（7%）、悪性新生物（5%）、脳血管疾患（1%）の順に高い。

参考資料 : P10-P11、P14

⇒生活習慣病予防、早期治療に重点をおき、重症化を防ぐ（入院に至るまで悪くしない）。

#3 : 健診結果では、40-64歳男性（被保険者）のメタボリックシンドローム該当者割合が全国平均より高い（悪い方から上位6分の1に該当）。

参考資料 : P17-P21

⇒#2（脳血管疾患、心疾患、糖尿病、高血圧）のリスク要因である。

#4 : 糖尿病/高血圧症の疑いがあるにも関わらずそのまま放置している者が9割以上いる。

参考資料 : P22-P24

⇒糖尿病/高血圧症の発症と重症化

#5 : 人工透析者数は、年間約300人程度新規に発生している。

参考資料 : P15-P16

⇒糖尿病の重症化、生活障害及びQOLの低下

#6 : 喫煙率が全国平均より高い（男性 ; 47.2%、女性 ; 18.9%）

参考資料 : P27

⇒#2～#5の悪化、発がんリスクの増大



第1期 データヘルス計画の評価

上位目標 【重大な疾患の発症を防ぐ】 (10年以上経過後に達する目標)	※第1期なし
---	--------

中位目標 【検査値等が改善する】 (3年後に達成する目標)	40～64歳男性(被保険者)のメタボリックシンドローム(MS)該当者の割合が21.9%(2012年)から19%(2017年)に減少する。 (本部からの提供データが2015まで;21.1%)
-------------------------------------	---

(別添2)シート3通番	事業名
1	特定健診/特定保健指導の推進(実施率は年々上昇しているが目標値に届かず) ※特定健診/特定保健指導については、本部保健グループより各支部の目標値が設定されている。
2	糖尿病未治療者への受診勧奨事業(支部独自の受診勧奨プログラムへの参加率が低下し、わずかに目標値に届かず)
3	事業主とのコラボヘルス事業(100事業所⇒439事業所 目標値達成)
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

第2期 データヘルス計画

上位目標 【重大な疾患の発症を防ぐ】 (10年以上経過後に達する目標)	糖尿病による新規人工透析者数を2015年度から5%減らす。
---	-------------------------------

中位目標 【検査値等が改善する】 (6年後に達成する目標)	○糖尿病/高血圧症未治療者の受診率が6.6%(2015年)から12.0%(2023年)に上がる。 ○メタボリックシンドローム該当者(男性 被保険者_40-64歳)割合が21.1%(2015年)から18.7%(2023年)に減少する。
-------------------------------------	---

(別添2)シート3通番	事業名
1	糖尿病/高血圧症未治療者への受診勧奨事業
2	糖尿病性腎症重症化予防事業
3	特定健診受診勧奨事業
4	特定保健指導推進事業
5	事業主とのコラボヘルス事業
6	関係団体への情報発信事業
7	
8	
9	
10	

6事業の優先順位

1) 糖尿病/高血圧症未治療者への受診勧奨事業

○糖尿病/高血圧症の疑いがあるにもかかわらず未治療の人

被保険者（40歳～75歳未満）

未治療対象者；15,100人

一次勧奨後受診者；994人/15,100人（6.6%）

二次勧奨後受診者（再掲）；335人/3,862人（8.7%）

⇒糖尿病/高血圧症放置者；14,106人

※健診受診日から一次勧奨送付までの間で自発的に受診した者は含まれない。

治療放置者
（被保険者）
約1万4,000人
※がん含まない

2) 糖尿病性腎症重症化予防事業

○糖尿病性腎症（Ⅱab、Ⅲ）治療中のコントロール不良者

糖尿病性腎症対象者；2,908人

※H29年度より糖尿病性腎症重症化予防事業開始

糖尿病性腎症
重症者
（被保険者）
約3,000人

6事業の優先順位

3) 特定健診受診勧奨事業

○健診未確認者

被保険者（40歳～75歳未満）

対象者；619,296人

健診受診者（生活＋事業所データ）；342,135人（55.2%）

⇒健診未確認者；277,161人（44.8%）

被扶養者（40歳～75歳未満）

対象者；212,884人

健診受診者（特定健診のみ）；38,333人（18.0%）

⇒健診未確認者；174,551人（82.0%）

健診未確認者
（被保険者＋被扶養者）
約45万人

4) 特定保健指導推進事業

○特定保健指導未終了者

被保険者（40歳～75歳未満）

対象者；76,070人

特定保健指導終了者数；7,157人（9.4%）

⇒特定保健指導未終了者；68,913人（90.6%）

被扶養者（40歳～75歳未満）

対象者；3,730人

特定保健指導終了者数；141人（3.8%）

⇒特定保健指導未終了者；3,589人（96.2%）

特定保健指導
未終了者
（被保険者＋被扶養者）
約7.2万人

6事業の優先順位

5) 事業主とのコラボヘルス事業

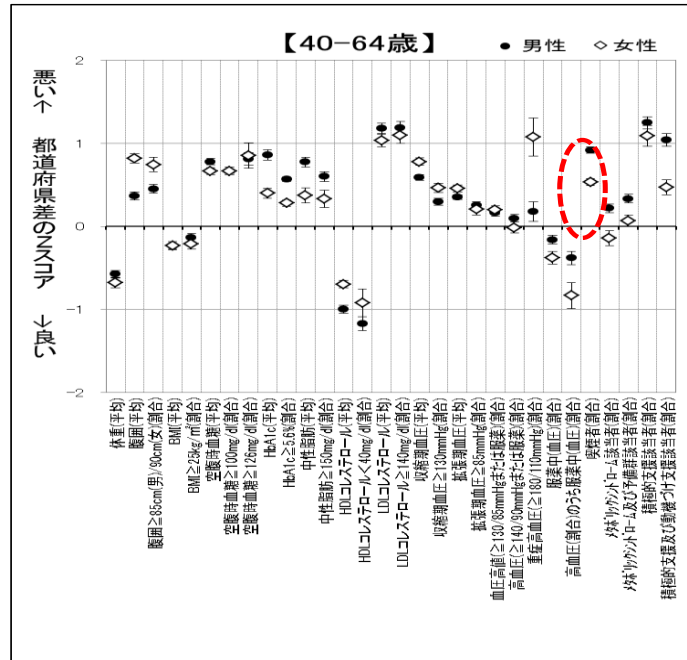
○喫煙者（40-64被保険者） 2014-2015の比較

男性；79,760人（喫煙率；47.4%）⇒81,861人（喫煙率；47.2%）⇒0.2%減
女性；18,156人（喫煙率；18.5%）⇒19,179人（喫煙率；18.9%）⇒0.4%増

ズスコア；悪い

（参考）2015全国平均

男性；44.0%
女性；17.5%



喫煙者が多い
男性；8万人
女性；2万人

6) 関係団体への情報発信

保険者協議会ほか